

アート

MAT Exhibition vol.4

愛知県美術館館長・島敦彦 共同企画展

## 「ほったまるびより—O JUNと吉開菜央」展

Minatomachi POTLUCK BUILDINGでは7月9日（土）より「ほったまるびより—O JUNと吉開菜央」展を開催します。本展は、ゲストキュレーターに愛知県美術館館長・島敦彦を招き、共同で展覧会をつくる試みです。これまで美術館で数多くの展覧会を企画してきた島の「視点」から、世代も表現媒体も違う2人のアーティスト、O JUNと吉開菜央の作品を展示します。

## ■ 開催概要

会期

2016年7月9日（土）-9月10日（土）  
日曜・月曜・祝日 [ただし8月11日（木・祝）は開館]

会場

Minatomachi POTLUCK BUILDING 3F :  
Exhibition Space

企画

Minatomachi Art Table, Nagoya  
[MAT, Nagoya]

開館時間

11:00-19:00（入場は閉館30分前まで）  
入場無料

協力

CaRTe bLaNche、Mizuma Art Gallery

主催

港まちづくり協議会

関連企画

[会場]  
Minatomachi POTLUCK BUILDING

【オープニング・ポットラック・パーティー】

2016年7月8日（金）18:00- 持ち寄り歓迎・自由参加

■ 19:00- 吉開菜央によるオープニングパフォーマンス

【O JUN、吉開菜央によるアーティストトーク】

2016年7月9日（土）14:00-

聞き手 | 島敦彦



## ■ 展覧会の見どころ

## ① 日常の蓄積を「映像」と「絵画」から捉える

本展のタイトルにもなっている『ほったまるびより』は吉開菜央の映像作品のタイトルで、“放っておくと溜まるもの”に日和が合体した造語です。“放っておくと溜まるもの”には、髪や爪などの身体的・物理的なもの、悲しみや怒りなどの感情もありますが、画家にとって、それは日々描き続けるドロイングかもしれません。2人の「映像」と「絵画」が展覧会を通して、どのように交わっていかうかご期待ください。

## ② “まち”と繋がりのある場所で行う展覧会

本展は、美術館の外をフィールドにした、“まち”とより密接に繋がる場所で行う展覧会です。ゲストキュレーターである島敦彦は、これまで国立国際美術館を中心に重要な展覧会を企画してきました。昨年、愛知県美術館に就任した島が名古屋で初めて企画し、また“まち”に繋がる場所で行うことも本展での新しい試みです。

## ■ ゲストプロフィール

### ▶ O JUN / おう・じゅん (画家・東京藝術大学美術学部絵画科教授)

1956年東京都生まれ、東京都在住。1982年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修士修了後、スペイン、ドイツに遊学。日常でよく目にするような人物や風景などの具体的なモチーフを、鉛筆やクレヨン、グアッシュを使い絵画作品や版画、ドローイングを制作するほか、パフォーマンスなどの身体表現も行っている。主な展覧会に「O JUN」展 (国立国際美術館、大阪、2002年) 「O JUN MALT GOTT」 (Gallery Clemens Thimme、ドイツ、2011年)、「O JUN-描く児」 (府中市美術館、東京、2013年)、「MOT コレクション展：残像から」 (東京都現代美術館、2013年)、「O JUN展 まんまんちゃん、あん」 (国際芸術センター青森、2016年) など。国内外で作品を発表している。



《ゴジラ、現る! -Rio de La Plata》2009  
photo by MIYAJIMA Kei  
©O JUN Courtesy Mizuma Art Gallery

### ▶ 吉開菜央 / Nao Yoshigai (ダンサー・映像作家)

1987年山口県生まれ、山口県在住。日本女子体育大学舞踊学専攻でダンスを学んだのち、東京藝術大学大学院映像研究科に進学。ぞくっとする感覚を素材に、見ること、聞くことの結晶である映像に落とし込み、作品を制作している。主な上映歴・賞歴に、《みづくろい》(YCAM架空の映画音楽の為の映像コンペティション、優秀賞受賞、山口、2013年)、《自転車乗りの少女》(那須国際短編映画祭観光部門出品、じゃらん賞受賞、栃木、2013年)、《I want to go out》(秋吉台国際芸術村レジデンスサポートプログラム参加、山口、2014年) など。2015年には、監督した自主映画『ほったまるびより』が文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門新人賞を受賞。同作はパフォーマンスと特殊効果を使った踊る映画の上演作品としても劇場やライブハウスで発表された。台湾、韓国、日本などアジア各国でも上演され、好評を博す。  
naoyoshigai.com



《ほったまるびより》2015  
Photo by Natsuki Kuroda  
©Nao Yoshigai

### ▶ 島 敦彦 / Atsuhiko Shima (愛知県美術館館長)

1956年富山県生まれ、愛知県在住。

早稲田大学理工学部金属工学科卒業後、富山県立近代美術館 (1980-1991年)、国立国際美術館 (1992-2015年) を経て、2015年より現職。国立国際美術館での主な展覧会に「内藤 礼」(1995年)、「瀧口修造とその周辺」(1998年)、「小林孝亘」(2000年)、「安斎重男の眼1970-1999」(2000年)、「O JUN」(2002年)、「畠山直哉」(2002年)、「オノデラユキ」(2005年)、「絵画の庭ーゼロ年代日本の地平から」(2010年)、「あなたの肖像ー工藤哲巳回顧展」(2013-14年) などがある。

## 広報用画像の使用について

本プレスリリース内の画像を掲載する場合は、下記へお問い合わせください。  
※写真に添付しているキャプション・クレジット等を正確に表記してください。  
港まちづくり協議会 広報 | 岡西 okanishi@minnatomachi.jp

### 【お問い合わせ】

港まちづくり協議会事務局 広報：岡西

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23

Minatomachi POTLUCK BUILDING (みなとまちポットラックビル)

TEL | 052-654-8911

Mail | okanishi@minnatomachi.jp

Web | www.minnatomachi.jp

www.mat-nagoya.jp

